



第8代 新園長就任挨拶

3月末で退職されました第7代榮野 和光(えいの かずみつ)園長の後任として、4月から園長に就任しました奥田 敏文(おくだ としふみ)と申します。昨年より副園長として園に在籍しているものの至らぬ点もあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。さて、昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、ほとんどの行事が中止となり、家族会総会も開催できず、利用者の皆様とご家族や関係者の皆様との交流ができない残念な1年となりました。今年度は、感染状況を注視しながら、感染予防を徹底し、各種行事等が開催できないかを検討して参りたいと思います。また、今年中に焼失したフレンド3に代わる仮設のグループホームを、園内に建設する予定で、その準備作業を進めています。遅くとも年内には施設から仮設へ引っ越しができるよう急いで参りたいと考えております。今年度も、職員一丸となって、利用者の皆様の健康管理に十分留意しながら、精一杯のご支援をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。(園長:奥田)



第8代 園長
おくだ としふみ
奥田 敏文

4月行事予定表

- 1日(木): 体重・血圧測定
- 12日(月): 避難訓練
- 13日(火): 音楽の日
- 14日(水): 旧桃の節句
- 16日(金): 相良クリニック
婦人科検診
- 28日(水): 健康相談

施設入所生活介護



新しい年度が始まりました。新体制にあたり、気持ちも新たに取組んで参りたいと思います。施設入所支援は、利用者本人、ご家族のニーズや目標が達成できるように個別支援計画書を作成し、日中、利用する各事業所と連携を図りながら取り組んでいきます。また、高齢利用者、車イスの利用者、重い病気の利用者に対応する為に施設内の環境整備や職員のスキルアップ、必要に応じて研修や外部講師を依頼し、利用者の方々が快適な環境で生活できるようにサービスを提供していきます。また、生活介護では、現在、60名の利用者で一日の定員52名を利用者の年齢や特性、本人のニーズに合わせ活動班を決め、班別の中で個別計画、個別目標を設定し活動に取り組む支援を行います。活動内容は、班別活動、クラブ活動、レクリエーション、ボランティア活動、年間行事、講師を招いた活動等を取り入れ、本人のニーズや目標が達成できるように支援します。また、個別支援として外出支援や買い物支援を計画し楽しい時間を提供して行きたいと考えています。今年度もどうぞ宜しくお願いします。(サービス管理責任者:市田)



お誕生日おめでとう



用 得美さん 中江 公三さん

グループホームフレンド

今年度の赤い羽根共同募金会からの配分金で利用者からの要望があった「たこ焼き器」を購入しました。3月27日、午後からたこ焼き作りをし、利用者にも竹串を使ってひっくり返してもらいました。「これどうするの?」と言いながらコロコロ回し楽しんでいました。一人5個ずつでしたが、「美味しい、もうないの?また食べたい。」と物足りない感じで皆さん、美味しそうに食べていました。

今回はタコだけでしたが、次は何を入れて作ろうかと利用者の希望を聞きながら、計画したいと思います。フレンドでは毎月1回、自治会を開き、利用者の意見、要望を聞いています。できるだけ、要望に応え、これからも土、日の余暇支援を充実していきたいと思っております。(サービス管理責任者:福山)



就労継続支援 B型事業



今年度は、新たな報酬改定が施行されるという事で、私たち就労継続支援B型事業も大きな岐路に立つ年になります。平均工賃の高低によつての報酬が決まる従来型か、利用者の就労への参加の支援や地域との連携などを取り組んでいく事で報酬を得る、新設型か、その二つの報酬体系から選んでいく必要があるからです。

こちらがより、利用者の皆さまのニーズに合っているのかなど加味して、しっかり見極めをして決めていきたいと思っております。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。(サービス管理責任者:名島)



相談支援事業所(ていだ)



私たち相談支援事業所「ていだ」は、昨年度も契約して頂いている利用者へ支えられながら、私たちに頑張り事ができました。事業所名のように相談する利用者が「相談後は、太陽(ていだ)のように明るい笑顔になり少しでも安心して帰る事ができる。」そんな事業所でありたいと思っております。奄美地区でも年々、相談支援事業所が増えており、選ばれる時代になっています。その中で私たちは、利用者へ「思いやり」「誠意」「感謝」の気持ちを持ち、私たち相談員としても「進化」をしなければならぬと常に考えています。これまで利用する方は大人の利用者が多くいましたが、児童にも力を入れていきたいと考えていますので、ご相談して頂けたらと思います。今年度も相談員一丸となって、他事業所や関係機関と連携を図り、精一杯対応したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。(課長:辻原)

元気の素は1日3回.....!

ピンポンパンポーンの後にはラジオ体操の音楽です。2月の下旬より、愛の浜園では腰痛予防など健康管理の面から午前と午後にラジオ体操に取り組んでいます。これまでも生活介護の利用者と職員は全体朝礼でラジオ体操をしていましたが、園全体で取り組み始めて1ヶ月が過ぎました。利用者の皆さんもよく館内放送を聞いている様子で、換気の放送が流れると窓を開け、ラジオ体操が流れると、廊下などに出てきて張り切って体操しています。そして私とはいうと、日頃、運動する事も殆どないので、利用者の皆さんに声掛けしながら自分の為に体を動かしています。1日2回、全体朝礼がある時など多い時には1日3回。第一、第二、更に島口バージョンの時もあります。特に第二体操は昔々の夏休みを思い出しながら、子供時代に戻った気分に取り組んでいます。さあ、皆さんも一緒に体を動かしませんか?体操の時間に愛の浜園に来たあなたはラッキーです。(記事:大田)



年間努力賞

- ・川畑 美葵さん…就労Bにて、紬織を頑張りました。
- ・中江 公三さん…ストックヤードの仕事を他利用者に教えてくれました。
- ・里 喜美子さん…元気に過ごせるよう、苦手なお薬を飲み、服薬治療を頑張りました。
- ・岡山 いずみさん…通院・入院治療を頑張りました。
- ・野畑 則和さん…年間を通して、透析受診を頑張りました。
- ・森山 真智代さん…創作活動に取り組みました。
- ・池田 ヨシエさん…入院する事なく、元気に過ごす事ができました。
- ・満林 アツ子さん…園での約束を守りながら、穏やかに過ごす事ができました。
- ・岩越 隆道さん…朝礼の際、愛の浜園の園歌を元気よく歌い、皆をリードしてくれました。
- ・隈元 利彦さん…男性棟の洗面所掃除に取り組みました。
- ・窪田 健太さん…デイサービス和月のリハビリを頑張りました。
- ・塩崎 幸子さん…体調を崩す事なく園生活を頑張りました。
- ・濱手 輝代さん…食事の際、他利用者を気にかけて、よく声を掛けてくれました。

年間努力賞とは…一年間を通し、頑張った事などを称えて贈られる賞の事です

月間三賞受賞者

<努力賞>

- ・盛 重和さん…デイサービス和月のリハビリを頑張っており取り組んでいます。
- ・伊元 サチ子さん、生野 由子さん…グループホームでの生活にて、使用したコップを洗い、きちんと食器乾燥機に入れてあります。
- ・幸 裕次郎さん…ウォーキングや階段昇降の際の歩行が安定してきました。
- ・田畑 栄さん…食後の食器片付けを頑張っており続けています。
- ・神田 和秋さん…園での約束を守りながら、落ち着いて過ごせています。
- ・伊元 サチ子さん…生活介護利用日は「おはよう！」と元気よく挨拶し、通う事ができました。
- ・塩崎 幸子さん…自分からトイレに行ったり、好きな本を選んだりと自主的に行動する事ができました。
- ・竹田 美喜子さん…手洗い後ハンドクリームを塗り、手荒れ防止に頑張っています。
- ・里 優子さん…職員の声掛けに応じ、自分で歯磨きに取り組む事ができつつあります。
- ・中田 信枝さん・岡山 いずみさん…放送を聞いて、ラジオ体操に取り組む事ができています。

- ・碩 友美さん…病院へ受診し、脳波の検査を受ける事ができました。
- ・平山 和子さん…朝礼に休まず、参加する事ができました。

<奉仕賞>

- ・永田 三十六さん…仕事の前に、就労Bの休憩室やそれぞれの部屋のゴミ箱を片付けた後に仕事に取り組んでいます。
- ・濱手 輝代さん…就労棟内の汚れている場所を率先して掃除してくれました。
- ・平山 和子さん…創作活動を頑張っており進めました。

<親切賞>

- ・朝谷 テツミさん…周りの利用者の事を常に気にかけて、お世話をしてくれます。(女性棟の利用者が就労B棟に来た時も、手を引いて女性棟と一緒に戻ってくれた)
- ・岩切 正さん…就労Bにて、他利用者の体調不良を知らせてくれました。
- ・里 喜美子さん…食堂で同じテーブルの利用者の箸を準備してくれました。
- ・神田 文男さん…食堂で同じテーブルの利用者の下膳を手伝ってくれました。

第5回愛のオリンピックを開催！そして、最終結果発表！！

3月23日(火)に第5回愛のオリンピックを開催しました。5回目ともなると、皆慣れた様子で自分のチームのハチマキを取り、チーム毎に整列、入場、開会式と、とてもスムーズに行う事が出来ました。今回は、なんと榮野園長も利用者さんと一緒に、キャタピラー競争、筒通し競争に参加して頂きました。さすが榮野園長。長く園を利用している利用者さんとペアを組んで参加した、キャタピラー競争は、息もぴったりで、すごい速さでした。終わった後の、榮野園長と利用者さんの笑顔がとても印象的で、忘れられません。全5回の愛五輪でしたが、色々な工夫をし、利用者さん個々にあった競技を考える事で、皆が笑顔で参加する事が出来たと思います。愛五輪は一旦終了しますが、これからも、レク係一同、試行錯誤し、皆が笑顔で楽しむ企画を考えていきたいと思ひます。(記事:河村)

結果発表

紫	黄	緑	ピンク
3月110	60	90	100
合計400	350	370	370
3月 MVP 受賞者22名			



チーム紫 総合優勝おめでとう